



第19回ライフスキル教育セミナー（綾部）

近年子どもたちのうつや自殺などのメンタルヘルスの問題、いじめなどの危険行動が深刻化しています。

本セミナーでは、「人生上の変化や課題に適応し、困難な時に回復する能力や特性」であるレジリエンシーを育てることによって、メンタルヘルスを向上し、いじめなどの危険行動を防止することを目指すJKYBライフスキル教育プログラムの理論と実際について、体験的に学習します。

期日：2024年2月10日（土）9:30～16:30

会場：あやべ・日東精工アリーナ 1階研修室，会議室1・2

（JR綾部駅北口から東へ3分）



主催 JKYBライフスキル教育研究会

後援 京都府教育委員会

後援 綾部市教育委員会

09：30～09：45 受付（1階研修室）

09：45～10：00

開会式（1階研修室）

午前の部（1階研修室）

10：00～12：00

学校におけるメンタルヘルスプロモーションの理論的基礎

（講師：神戸大学名誉教授 川畑徹朗）

【WHO 精神保健部局は、学校におけるメンタルヘルスプログラムを一次予防、二次予防、三次予防に分け、全ての児童生徒を対象とした一次予防が、学校におけるメンタルヘルスプロモーションの基礎になるとしています。そして、一次予防をさらにライフスキル教育と狭義のメンタルヘルス教育に分けて、ライフスキル教育が一次予防の基盤になるという考えを提唱しています。

本セッションでは、WHO のモデルを発展させ、ライフスキル、セルフエスティーム、ソーシャル・サポート感を中心的要素とするレジリエンシー形成を基礎とするメンタルヘルスプロモーションについて理解を深めます。】

12：00～13：00 昼食休憩（1階会議室1・2を利用ください）

午後の部（1階会議室1）

13：00～14：30

JKYB メンタルヘルスプロモーションプログラム「ユニット1」

（講師：神戸大学名誉教授 川畑徹朗）

【JKYB メンタルヘルスプロモーションプログラム「ユニット1」は、レジリエンシーの形成を目指すものであり、本プログラムの基礎となります。

本セッションでは、5年生のプログラムの中から、セルフエスティームの柱の一つである自己尊重感の形成にかかわる学習活動を体験します。】

休憩

14：45～16：15

いじめ防止プログラムの実際

（講師：就実大学非常勤講師 池田真理子，府中市立府中明郷学園教頭 青山俊美，綾部市立西八田小学校教諭 堀江 優）

【JKYB 中国・四国支部が開発した小学校低・中学年用ライフスキル教育プログラムの紹介、及びレジリエンシー形成を基礎とする JKYB いじめ防止プログラム小学校高学年版「ユニット2」の具体的学習活動を体験します。】

16：20～16：50

閉会式